

今日、大阪防衛施設局に

昭和の戦争を越えて生きる おじい、おばあ達が

277日間も座り込み続けている

沖縄・辺野古での米軍基地の

建設を止めるための署名を

提出します！

絶対 なす

基地の無い
平和な海を
目指して

私たち「大阪行動」は、那覇防衛施設局が進めようとしている沖縄・辺野古地先への日本政府による新たな米軍基地の建設（「ボーリング調査」）に対して大阪防衛施設局へ署名を持って中止を訴えに行きます。日本に住む私たちが米軍基地をなくそうという声をあげない限り、米軍は沖縄にとどまりつづけるでしょう。また、日本政府による沖縄に対する差別と米軍による暴力連鎖を断ち切ることもできません。ここ大阪で、私たち一人一人が自分ができることを結び合せ、ともに辺野古新基地建設に反対する声をあげる責任は、現在ますます重くなってきています。ここ大阪から、日本全体の問題として、これ以上新たに、沖縄に基地を絶対につくらせてはならないという声を広げ、そして全ての基地がなくなる日がくることを真摯に追求し、ここに私たちは、大阪防衛施設局への署名提出および申し入れ行動を提起いたします。沖縄ではもう残り少なくなつた天与のシマの遺産、とりわけ辺野古及び沖縄本島東海岸域に暮らす人々の生活と、その生活を太古から育んできた海の生命の連鎖とヤンバルの自然が米軍基地建設によって破壊されることは、誰の目にも明らかです。何

よりもそれは沖縄の歴史と文化に真っ向から対立する野蛮に他なりません。そして、日本政府が積極的におすすめ「対テロ政策」によって、沖縄はベトナム戦争以来の最悪の事態、米軍がイラクに出撃する最重要拠点として、否応無く戦争に加担させられる恐怖の下で生活することを余儀なくさせられています。このことは、宜野湾市民と沖縄国際大学を巻き込んだ米軍ヘリ墜落事件で示された米軍の沖縄市民に対する態度によって余すところなく立証された事実にも他なりません。在沖米軍は、事故後駆けつけた沖縄市民の事件解決に向けての当然の要求を排除し、武器を持って敵対すらしまし

た。そして那覇防衛施設局は辺野古で基地建設に抗議する人々を、一歩間違えれば死に追いやるような行為を黙認したり、環境影響評価法に違反するボーリング調査を遂行する過程で、辺野古の海のサンゴ礁を破壊した事実を隠したりするなど、未だに自らが行っている（監督を含めた）行為の責任を認めようとする気配すら示しません。私たちはもはや座視していることはできません。そして現在辺野古で那覇防衛施設局による米軍代替施設建設計画に反対する人々、真に平和を希求し戦争による犠牲を絶対に許せない人々とともにあることを強く誓います。ともに行動しましょう！

**署名提出と
申し入れ行動のご案内**
いずれも本日1月20日(木)の
15:00 ~
大阪防衛施設局(合同庁舎2号館前)
16:00 ~16:30
合同庁舎前キャンドルアピール
17:00 ~18:30
大阪駅前キャンドルアピール

■主催
辺野古に基地を絶対つくらせない大阪行動
■協賛
平和街角興行/反戦・福祉議員ネット/ジュゴン保護キャンペーンセンター(SDCC)/"沖縄・辺野古への新基地建設に反対し、普天間基地の撤去を求める京都・緊急行動"/結の会/新自由主義・国家主義と対決する学生・青年ネットワーク(SYN)/沖縄とともに基地撤去をめざす、関西連絡会/Act&Unite to Stop the War!/とめよう戦争への道！百万人署名運動・関西連絡会/アイヌ・沖縄を考える会/戦争に反対し、行動する市民の会/関西沖縄民権講座/花は土に咲くキャラバン隊/ATTAC関西(以上14団体 順不同)

辺野古に基地を絶対つくらせない大阪行動
osaka_henoko@yahoo.co.jp
http://www.geocities.jp/osakakoudou/

毎日更新される下記のサイトから辺野古の状況がわかります。
ジュゴンの家 http://www47.tok2.com/home/dugong/
晋くんの辺野古日記 http://diary5.cgiboy.com/2/henokonikki/